

第一回常任理事会

平成 17 年 1 月 8 日(土) 午後 2 時 00 分～4 時 00 分

場 所 育英工業高等専門学校 本館 1 階ロビー

- 議 題
1. 平成 15 年度活動計画報告
 2. 平成 15 年度会計報告
 3. 平成 16 年度活動計画(案)
 4. 平成 16 年度予算案(案)
 5. 平成 16 年度会計報告・活動計画の承認
 7. 移転に関する件
 6. 次期役員改選に関する件

活動経過報告 (2003年9月1日~2004年10月31日) 会計年度9月1日~8月31日

*2003年(平成15年)

- 9月1日 新会計年度開始
- 9月20日 第1回常任理事会 総会準備
- 10月10日 同窓会ニュース発行
- 11月2日 総会、懇親会

*2004年(平成16年)

- 1月16日 ブラスバンド部定期演奏会に役員出席 ご祝儀・生花贈呈
- 2月14日 執行部会
- 3月13日 第1回常任理事会 名簿改訂の件、アテネソーラーカー募金の件、キャリアオリエンテーションの件、キャリアデーの件、OBに対する就職斡旋組織設立の件、杉並校舎お別れ会の件
- 3月17日 第37回卒業式・謝恩会に役員出席(樽酒提供) 新卒理事の紹介
同窓会名簿発行
- 4月1日 同窓会ニュース発行
- 4月10日 キャリアオリエンテーション開催(新5年生対象の進学・就職に関する講演会)
- 4月10日 第2回常任理事会・校舎お別れ会実行委員会 校舎お別れ会の実施時期、実施形態、準備委員会など
- 5月22日 第3回常任理事会・校舎お別れ会実行委員会 校舎お別れ会の参加人数、会費、招待者人選、その他
- 6月12日 キャリアデー開催(4年生対象の進学・就職に関するOBによる講演会)
- 7月3日 第4回常任理事会・校舎お別れ会実行委員会 校舎お別れ会の招待恩師、記念品、パーティ内容、その他
- 8月31日 平成15年度会計年度終了
- 9月1日 平成16年度会計年度開始
- 9月11日 第5回常任理事会・校舎お別れ会実行委員会 ケータリング、記念品数、案内状、その他
- 9月13日 校舎お別れ会案内状発送
- 10月9日 第6回常任理事会・校舎お別れ会実行委員会 参加者数、育英祭実行委員会報告、記念品、会費、当日パンフ、パーティ内容、その他
- 10月10日 同窓会ニュース発行
- 10月30日 杉並校舎お別れ会「ありがとう育英一さようなら杉並校舎」の集い開催
(同窓会主催、父母会・学校共催)於体育館、午後4時~6時、参加約400人、ご招待恩師16名
- 10月31日 総会は隔年開催のため、本年度は開催せず。

● ニュース委員会報告

ニュース委員長 野澤 忠義

・2004年4月1日 同窓会ニュース発行

A4判4ページ 会長挨拶、育英校舎さようならの集い、総会報告・第1回常任理事会報告・アテネ文化オリンピックアード` Phaethon2004` ソーラーカーレース出場への寄付のお願い、クラブ顧問シリーズ(元陸上部顧問 林 勉)

・2004年10月10日 同窓会ニュース発行

A4判4ページ 会長挨拶、校舎お別れ会、育英祭の案内、第2回・第3回・第4回・第5回常任理事会報告、新校舎と杉並校舎跡地利用、クラス会・クラブOB会(ワングル部一泊OB会)、アテネ・ソーラーカーレースご支援ありがとうございました、育英高専は移転後このようになります、クラブ顧問シリーズ(バドミントン部顧問 三浦克徳)

※同窓会活動の支出の中で、同窓会ニュース・育英高専ニュース・その他の案内等の発送費(郵送費)は最も大きなウエートを占めています。経費を抑える努力はしていますが、年々増加する卒業生の数と年会費の収入とは比例していないのが現状です。

同窓会執行部は協議の結果、卒業時の同窓会入会金が有効な卒業後5年以内までは毎回発送し、それ以後の年会費を払う必要があるにも拘わらず払っていない会費未納のOBには、発送を年1回のみに制限することとしました。

卒業生の皆様には、是非ともこの辺の事情をご理解戴いて、年会費の納入を御願い致します。

● 名簿小委員会報告

名簿小委員長 木戸 能史

会員・名簿小委員会報告(16/11/30現在)

*名簿改定 2004年版改定新版の制作発刊

発注	(株)ニシムラ
印刷	(株)アマヌマ印刷
発刊	2004年3月3日
形式	A4版オフセット印刷
総頁	492頁(内訳名簿429、索引37、資料22、広告4)
部数	450部
配布	37期卒業生 194
	在教職員 75
	旧教職員 19
	理事等 40
販売	89 (注1関連)
残部	33

* 会員現況(出身別)

旧 制	38
中 学	1735
工 高	2200
高専本科	7618
専攻科等	23
旧 職 員	190
現教職員	119
延 総 員	11923

* 会員現況(現況別)

有 効	6542
不 在	4082
故 人	266
重複(中高)	864
不 明	169

* 会費会員

旧 制	11
中 学	16
工 高	209
高 専	484
小 計	728
5年免除	1046
職員免除	184

* 期会費納入

	人 数	口 数
旧制・中学・工高	34	91
高 専 1 - 9	43	107
高 専 10 - 19	25	54
高 専 20 - 36	30	95
合 計	132	347

注1. 会費収入(2003.9-2004.10) 1,388,000円(会計年度は2005.8まで)

注1 関連事項

会計報告では、会費(1,325,895円)会員名簿売上108冊(324,000円)となっている。

会計報告については入金額を確認して、仕訳明細ごとに入金項目を確定していくが、会費と名簿販売についての仕訳違いにより不一致となった。

入金の総額に問題はない。

育英学院同窓会会計報告

平成 15 年 9 月 1 日～16 年 8 月 31 日

科 目	平成 15 年度予算額	平成 15 年度決算額	摘 要	
前 年 度 繰 越 金	5,078,700	5,078,700		
収 入 の 部	同 窓 会 入 会 金	2,280,000	2,316,000	193 人×12,000 円
	会 費	500,000	1,325,895	
	会 員 名 簿 売 上	300,000	324,000	108 冊
	広 告 掲 載 料	900,000	190,000	
	雑 収 入	50,000	20,894	寄付金、利息
	収 入 合 計	9,108,700	9,255,489	

科 目	平成 14 年度予算額	平成 14 年度決算額	摘 要		
支 出 の 部	活 動 費	総 会 費	450,000	381,360	
		名 簿 発 行 費	2,500,000	2,070,580	印刷費、版下代
		ニ ュ ー ス 発 行 費	300,000	566,916	印刷費、版下代
		ニ ュ ー ス 発 送 費	700,000	838,190	定期 2 回
		同 窓 生 の 集 い	0	0	会費制により実施
		事 業 活 動 費	100,000	4,000	
		小 計	4,050,000	3,861,046	
	運 営 費	会 議 費	100,000	25,540	理事会、執行部会他
		事 務 用 品 費	100,000	690	振込用紙印刷代
		通 信 費	130,000	79,888	電話料、FAX、切手等
		交 際 費	100,000	117,990	祝儀、卒業パーティー樽酒代
		慶 弔 費	80,000	30,000	香典、弔電、生花、祝儀
		ソシオ世界同窓会費	120,000	115,800	ソシオ会世界同窓会加盟費
		予 備 費	300,000	0	
小 計	930,000	369,908			
支 出 合 計	4,980,000	4,230,954			
次 年 度 繰 越 金	4,128,700	5,024,535			
支 出 総 計	9,108,700	9,255,489			

以上の通りご報告いたします。

会 計 横 山 東 太 郎 印

監査の結果相違ないことをご報告いたします。

平成 年 月 日

監 事 印

印

監 査 報 告 書

当監事は、平成 15 年 9 月 1 日から平成 16 年 8 月 31 日までの「育英学院同窓会会計報告」について、育英学院同窓会より提出された平成 15 年度の活動報告に基づき、予算の執行内容と入出金台帳の記載内容並びに、伝票類及び領収書について照査を行った結果、平成 15 年度の会計報告書は記載すべき事項を正しく示されていることをご報告いたします。

平成 16 年 月 日

育英学院同窓会監事

㊞

育英学院同窓会監事

㊞

育英学院同窓会財政改善策とその経過報告

1999年5月に発表した財政改善策を基に実施した実績並びに今後の見通しについて。

- [1] 高専35期卒業生より、卒業時の「同窓会入会金」を10,000円から12,000円に値上げする
- [2] 年会費納入のお願いをさらに徹底する
- [3] 年2回(春と秋)のニュースのうち春号は年会費を既納している会員に限る
- [4] 総会開催を隔年とする
- [5] 年会費の納入状況を改善するために「銀行振込方式」を引き続いて検討する
- [6] 名簿改定時期を3年から5年に延長

1. 同窓会の財政推移(1996年～2003年)と今後の見通し(2004年～2005年)

単位＝千円

卒期	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39
卒業生数	205	222	170	192	191	193	197	190	120	140
年 度	1996	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
同窓会入会金	2,050	2,220	1,700	1,920	1,910	2,256	2,364	2,316	1,440	1,680
会 費	200	242	624	621	339	721	570	1,326	500	500
寄 付 金	50	50	30	30	10	30	227	20	80	30
そ の 他 収 入	115	52	811	279	71	54	37	515	1,646	50
前年度繰越金	7,437	6,550	4,815	4,441	3,023	3,099	3,831	5,079	5,025	3,966
収 入 合 計 A	9,852	9,114	7,980	7,291	5,353	6,160	7,029	9,256	8,691	6,226
活 動 費	2,465	3,592	3,039	3,809	1,564	1,772	1,372	3,861	3,905	2,300
運 営 費	837	707	500	459	690	557	578	370	820	640
支 出 合 計 B	3,302	4,299	3,539	4,268	2,254	2,329	1,950	4,231	4,725	2,940
繰 越 金 A-B	6,550	4,815	4,441	3,023	3,099	3,831	5,079	5,025	3,966	3,286

改善策を講じなかった場合→ -1,691

* 1995年以来問題視され始めた繰越金の減少に伴う、同窓会の財政問題について、1999年より常任理事会、理事会当で検討を重ねて実施してきました施策に対し、1999年より2003年迄の推移を見る限りその効果は現れてきております。

2003年度は、名簿の改定費用等で大きな費用を必要とする期にあたりましたが、結果として繰越金も2002年度と同等の金額を計上する事ができました。

2004年度の卒業生は120人台に減少するためかなり厳しい財政運用となりますが、何とか400万円台は確保したいと考えております。引き続き会費納入の推進を図り、現在の財政改善策を継続していくことにより繰越金を増加させていくことが可能と考えます。

同窓会における繰越金の水準については色々と意見のあるところではありますが、今後の同窓会運営を考えたときに上限を設ける時期ではないと考えております。

予 算 案

平成 16 年 9 月 1 日～平成 17 年 8 月 31 日

収入の部

科 目		予 算 額	摘 要
前 年 度 繰 越 金		5,024,535	
収入の部	同 窓 会 入 会 金	1,440,000	120 人×12,000 円
	会 費	500,000	
	会 員 名 簿 売 上	0	100 冊
	あ り が と う 育 英 集 い 会 費	1,645,500	会費及び記念品販売含む
	雑 収 入	80,465	寄付その他
	収 入 合 計	8,690,500	

支出の部

科 目		予 算 額	摘 要	
支出の部	活 動 費	総 会 費	0	
		名 簿 発 行 費	600,000	印刷代 (200 部×3000 円)
		ニ ュ ー ス 発 行 費	300,000	版下・印刷代
		ニ ュ ー ス 発 送 費	700,000	定期 2 回
		同 窓 生 の 集 い	1,755,495	さようなら杉並校舎を開催
		事 業 活 動 費	550,000	さようなら杉並校舎イベント補填
		小 計	3,905,495	
	運 営 費	会 議 費	100,000	常任理事会、理事会、執行部会等
		事 務 用 品 費	100,000	
		通 信 費	90,000	電話料、F A X
		交 際 費	100,000	祝儀その他
		慶 弔 費	50,000	香典、弔電、生花、祝儀等
		レヅマ同窓連合活動費	80,000	
		予 備 費	300,000	レヅマ同窓会総会出席補助含む
		小 計	820,000	
	支 出 合 計	4,725,495		
	次 年 度 繰 越 金		3,965,005	
	支 出 合 計		8,690,500	